



町民の手で奉仕活動 沢内病院の周辺整備

「町民の病院は町民の手で守ろう」と、深澤晟雄の会が呼びかける沢内病院敷地内の草刈りなど環境美化の奉仕活動は、5年目を迎えて町民恒例の行事として定着しました。今年7月26日午後3時から行われました。今回は諸般の事情から金曜日で休日以外の活動となり、男性14人、女性9人の23人と例年より少なめの参加者でしたが、雨模様の中候に効率よい

作業展開で医師住宅周辺を含めて、1時間以内の作業で終わりました。沢内病院の石川先生から「何かとご多用中のところ、病院のためにお力添えをありがとう」と感謝の言葉があり、お茶を差し入れる病院スタッフと和やかに記念写真を撮って解散しました。

写真上Ⅱ駐車場周辺の草刈り 写真下Ⅱ雨が降り出して玄関先の記念写真

東京で本会の資料館を紹介

杉並郷土博物館分館

東京都杉並区の杉並郷土博物館分館が企画する「市民が支える地域博物館」と題する特別展で「深澤晟雄の会と資料館」が紹介

介されています。この特別展は8月10日から9月23日までです。全国の先駆的な市民参加の博物館を紹介する特別展に本会の資料館が選ばれたものです。東京近郊の親族・知人などにも知らせてあげましょう。

本会会員に会員証

NPO法人深澤晟雄の会の会員証が期限切れとなり、今度新たに発行しました。この会員証は資料館入館時にご提示ください。資料館の入館料は、深澤晟雄の会会員は無料としています。しかし、会員証願います。

の提示がなければ会員の有無が分からず、料金をいただいでしまうこともあります。また、町外の賛助会員にも入館料をいただきませんが、窓口で会員証提示のご協力をお願いします。

金一封に感謝

千葉県鎌ヶ谷市	立野 晃様
福島県郡山市	吉田 キヨ子様
西和賀町太田	広田 宏様
西和賀町新町	高橋 仁様
西和賀町新町	加藤 久子様
新潟県村上市	吉川 真嗣様
千葉県四街道市	中村 ヒサ子様

佐々木^副理事^長 岩手大学で 深澤生命行政語る

学生「深澤語録と実践に感動」



本会の佐々木孝道副理事長が岩手大学の全学共通教育科目「持続可能なコミュニティづくり実践学」の講師に招かれ、6月12日「自分たちで命を守った村」と題して深澤生命行政を語りました。

聴講した学生149人から「深澤語録と実践に学ぶべき」と感銘深い感想が寄せられました。その中からいくつかの長文を抜粋してご紹介します。

今こそ深澤精神に学べ

深澤さんの偉業は持続可能なコミュニティづくりの先駆けだったと思う。乳児死亡率ゼロも除雪に始まり、病院の充実、村人の意識改革、病氣予防等は当時としては新しいアイデアだった。佐々木さんのお話で偉業の裏に並々ならぬ努力と厳しい状況がよくわかった。

（教育・芸術文化 Sさん）

深澤さんの生命の尊重や平等、とりわけ乳児やお年寄りの社会的弱者を尊重するという時代を先取りした取り組みを現代の私たちは再認識すべきだ。今日でも中絶や虐待という子どもの問題がある。私は次代を育成する立場で何ができるかを深く考えさせられた。

（教育・教員養成 Yさん）

現代でも乳児死亡ゼロは単純ではない。あの時代にこの目標に挑戦した深澤さ

んの決意は並大抵のもではなかったろう。今よりも遥かに厳しい状況下で乳児死亡率ゼロを達成し、未来に希望をつなぐ深澤さんの挑戦に見習うべきである。

（教育・生涯教育 Eさん）

日本で最初に乳児死亡率

深澤語録と信念に感動

「生命の尊厳・尊重は政治の中心である」という深澤さんの信念が、乳児死亡率ゼロを村長就任から5年で実現した源だと思う。深澤語録集は心に響く言葉ばかりで感動した。

（人社・国際文化 Tさん）

深澤村長の「生命尊重のためにこそ経済開発も社会開発も必要なんだ」という政治原則を再認識すべき」という言葉が非常に印象的だった。今の人は経済開発や社会開発を求めてばかりで

の改善に取り組んだ背景や理念を知りたくて今回の講義は楽しみだった。厚い壁に立ち向かう姿勢・勇氣、その行動を理解し協力した多くの人の熱意に感動した。特別支援教育を学ぶ私には大変参考になった。ぜひ資料館にも行ってみたい。

（教育・教員養成 Sさん）

その目的や意義を深く考えない。深澤さんの理念や言葉は今に通じると思った。

（人社・国際文化 Sさん）

現在の日本の保健医療福祉の充実の根底に深澤さんの努力の結晶があることを、岩手県民の一人として誇りに思い、尊敬すべきだと心から思う。「政治の中心は生命の尊厳・尊重にある」の信念で「国がやらぬのなら自分がやる」という行動力に感心させられる。

（人社・国際文化 Sさん）